

令和7年度 卒業生アンケート 集計結果（Q4とQ14の比較）

Q4：在学中を振り返って、以下の能力や知識はどのように変化しましたか。

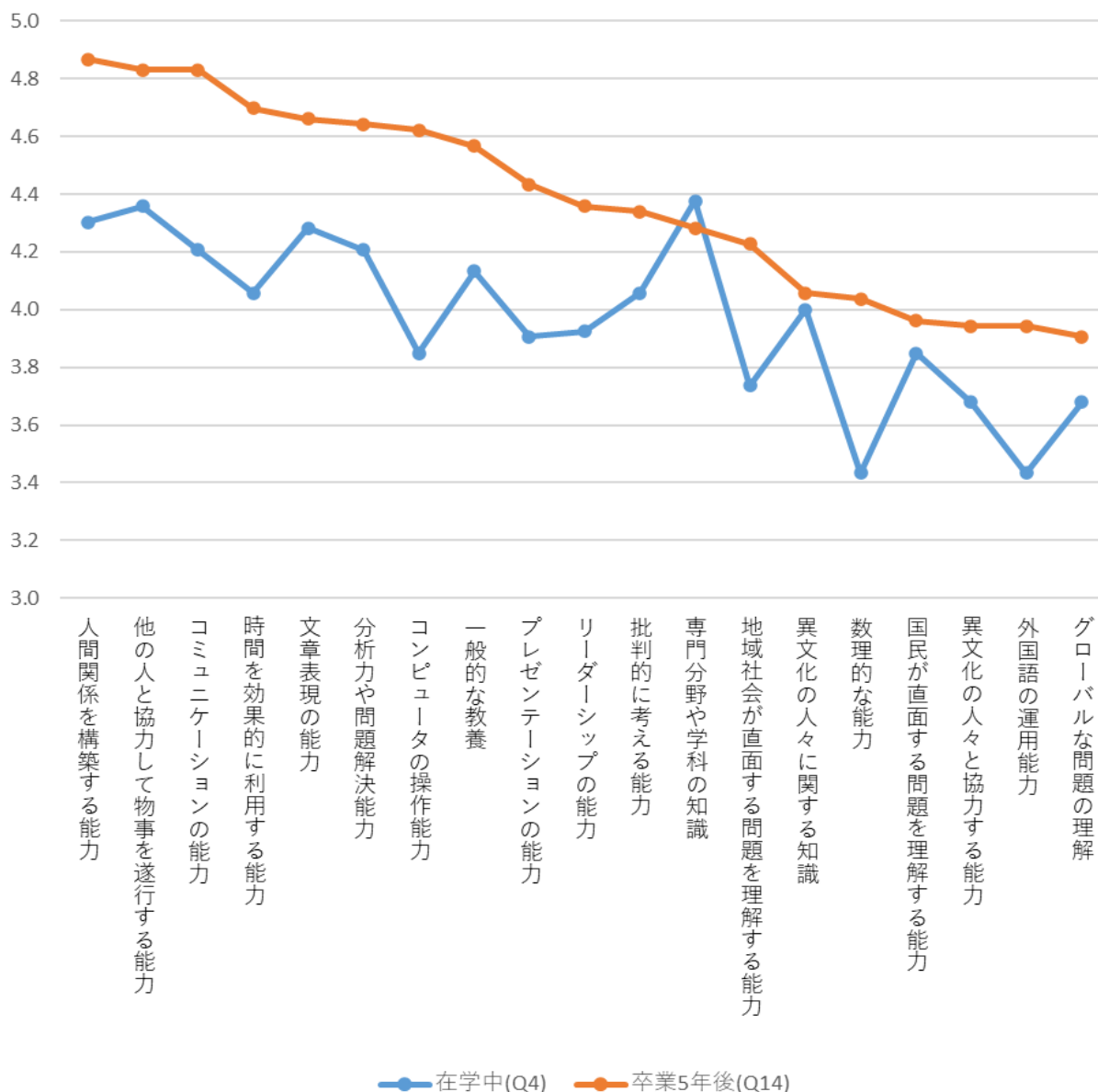
（5大きく増えた／4増えた／3変化なし／2減った／1大きく減った から選択して回答）

Q14：大学卒業後のあなたの社会経験を踏まえて、大学時代に身につける重要性についてどう考えますか。

（5重要／4どちらかといえば重要／3どちらともいえない／2どちらかといえば重要ではない／1重要ではない から選択して回答）

Q4の能力や知識の「変化」と、Q14の身につける「重要性」について回答した平均値を、Q14の平均値が高い順に並べています。

在学生にとって、先輩が社会経験を踏まえて大学時代に身につける重要性を高く感じている項目を知ることは、学修に取り組む際に参考になると考え、この2設問の比較を行っています。



卒業生アンケート基本情報／一般社団法人 大学IRコンソーシアムが実施する卒業生調査を利用
調査対象者：令和2年3月学部卒業生（卒業5年後）582人

調査期間：令和7年8月～9月

実施方法：Googleフォーム

回答者数：53件

回収率：9.1%